

平成 29 年 4 月稼働予定「新武蔵野クリーンセンター（仮称）」建設事業の今をお知らせ！



新クリーンセンターニュース



武蔵野クリーンセンターは市内唯一のごみ処理施設です。みなさまのご家庭などから出される燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ、有害ごみが搬入され、中間処理をしています。現在のクリーンセンターは稼働から約30年が経過しており、機械の耐用年数などの状況から、周辺住民の方々のご理解とご協力をいただき、現施設の東隣に平成29年4月稼働を目指して、新クリーンセンターの建設工事を進めています。

工事現場の風景



工事現場全景（武蔵野市役所屋上より撮影）

平成27年度から地上の工事がスタートしています。段々と建物の形が見えてきました。

7月からは建築の工事に合わせて、工場の機械の設置工事も始まっています。

プラットホームに屋根ができました



地下1階プラットホームの様子

地上部の建物をコンパクトに見せるため、プラットホーム（ごみ収集車がごみをおろす空間）を地下に設けています。プラットホームは大空間を支えるため、鉄骨造になっており、鉄骨の柱、梁、屋根が組み立てられました。

焼却炉の組み立てがはじまりました



焼却炉地下部分の組み立ての様子

焼却炉はボイラーなどの関連機械と合わせると高さが約20mあり、地下2階から地上3階まで吹き抜けた大空間に設置します。

現在、焼却炉地下部分の組み立てを行っています。

不燃・粗大ごみ破砕機を設置しました



破砕機設置の様子

不燃ごみや粗大ごみは、機械で細かく砕いて、分別し、リサイクルや焼却を行っています。7月には、このごみを細かく砕くための機械「不燃・粗大ごみ破砕機」を設置しました。



工事のこれから・・・今年には地上部分の建物をつくりながら、機械の設置工事を進めていきます。来年の秋には建物が完成し、新施設の試運転に入る予定です。今年度も市民の方を対象とした工事現場見学会を開催する予定です。ぜひお越しください！